

JIS

UDC 001.4 : 621.9.02

B 0107

バ イ ト 用 語

JIS B 0107⁻¹⁹⁹¹

(1996 確認)

(2002 確認)

(2007 確認)

平成 3 年 8 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

機械要素部会 バイト専門委員会 構成表

	氏 名	所 属
(委員長)	丸 山 弘 志	東京理科大学
	竹 山 秀 彦	神奈川工科大学
	宮 坂 金 佳	工業技術院機械技術研究所
	榎 本 真 三	千葉県機械金属試験場
	喜 田 勝治郎	通商産業省機械情報産業局
	桐 山 和 臣	工業技術院標準部
	岩 本 肇	日本高周波鋼業株式会社
	野 上 彰	株式会社不二越
	境 野 恭 弘	日立金属株式会社
	寺 島 敬 二	東鋼株式会社
	関 野 等	超硬工具協会
	真 島 慎治郎	ダイヤモンド工業協会
	郷 間 豊 彦	いすゞ自動車株式会社
	和久田 基 美	社団法人日本工作機械工業会
	山 崎 正 登	石川島播磨重工業株式会社
	佐 賀 敬 治	株式会社日立製作所
	鹿 田 洋	株式会社東芝
(専門委員)	竹 井 辰 男	日本工具工業会
(関係者)	吉 田 道 雄	日本高周波鋼業株式会社
(事務局)	時 山 聖 司	工業技術院標準部機械規格課
	縄 田 俊 之	工業技術院標準部機械規格課

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 37.3.1 改正：平成 3.8.1 確認：平成 8.11.20

官 報 公 示：平成 8.11.20

原案作成協力者：日本工具工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 機械要素部会（部会長 北郷 薫）

審議専門委員会：バイト専門委員会（委員長 丸山 弘志）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部機械規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

バ イ ト 用 語

B 0107-1991

(1996 確認)

Single point tools — Vocabulary

1. 適用範囲 この規格は、主として金属切削用として一般に用いるバイト⁽¹⁾に関する用語及びその定義について規定する。

注⁽¹⁾ 旋盤、中ぐり盤、平削り盤、形削り盤、立削り盤などに使用し、シャンク又はボデーの端に切れ刃をもつ工具

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

JIS B 4105 超硬バイト

JIS B 4151 完成バイト

JIS B 4152 高速度鋼付刃バイト

2. 分類 バイトの用語の分類は、次による。

(1) バイトの種類

(1.1) 刃部材料及び表面処理による分類

(1.2) 構造による分類

(1.3) 使用工作機械による分類

(1.4) シャンク（取付け部）の形態による分類

(1.5) 機能又は用途による分類

(a) 加工物及び形状による分類

(b) 刃部付近の形状による分類

(c) 要素による分類

(d) 用途による分類

(2) バイトの要素

(3) バイトの角

(4) バイトの精度

(5) バイトの刃部の損傷

(6) バイトの切削作用に関する用語